

2017年3月7日

WG1

## WG1用語の定義の進め方（案）

## 1. 目的

地震安全原則の議論において、委員間の認識の齟齬がないように、議論のキーとなる用語について定義し、一覧としておく。

## 2. 進め方（ここではWG1における活動を規定）

- 1) WG1において用語の定義検討メンバーを4名組織し、これが中心となって進める。
- 2) 林幹事がピックアップした用語に加えて、メンバー各々が必要と思われる用語を追加する。WG1の検討範囲に限らず、全般的に追加する。
- 3) 牟田幹事がピックアップされた用語を取りまとめ、WG1全委員に周知する。各委員において追加した方が良いと思われる用語を追記する。
- 4) 用語をピックアップした時点で、他のWGへ、主査、幹事経由で周知を行う。
- 5) 並行して、定義を記載する委員をアサインする。記載する委員はメンバーを中心とするが、定義すべき用語の数と各委員の専門性を勘案して分担する。場合によっては他のWGにも分担を依頼する。
- 6) （同様の活動が他のWGでも進められると仮定して）WG1で記載した方が良い用語について適宜対応する。

## 3. メンバー

取り纏め：牟田幹事

メンバー：喜多委員（東電）、神保委員（東芝）、原口委員（MH I）

※ 必要に応じてメンバーは補強する。

## 4. その他

議論におけるベースとなるため、なるべく早めに各々の定義を決めたい。このため、関連する情報等はとりあえず先送りする。

ピックアップを2月中、定義のドラフトを3月中目途。

以上